

# 令和6年度 町政の取組状況について

## 1 町政の方向

「こどもたちに夢と未来をつなぐまち」

～美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまちをめざして～

## 2 令和6年度の重点施策推進状況

### 「(1) 安全・安心なまちのしくみづくり」

#### ア 消防防災力・防犯体制の強化

かねてより計画していました香美町地域防災拠点整備事業については、工事の請負契約が整い、先日、本体工事に着手いたしました。

防災力の強化に向けて、大規模災害時における救援、救護、復旧活動の拠点を香住区山手地内に整備するもので、建物は鉄筋コンクリート造2階建て、延べ床面積約800㎡で、1階は救援物資等の集積・配送スペース、2階には備蓄倉庫、待機スペース、会議室等を備えた施設とし、本年度中の完成を目指しております。

消防施設については、年次計画により小型動力ポンプ4台の更新を行い、香住第2分団第1部(若松)、香住第4分団第1部(森)、長井第1分団第2部(大谷)、村岡第8分団和田部(和田)に配備します。

また、防犯対策として、区・自治会等が行う防犯カメラ設置事業や防犯灯のLED化事業について、新たに更新・修繕も補助対象に加え、来年度実施事業の取りまとめを行っているところです。

#### イ 消費生活トラブルの防止

振り込め詐欺、電話による特殊詐欺被害等を未然に防止するため、町内居住の65歳以上のみの世帯に対し、各家庭の固定電話に通話録音機を設置する際に要する費用の補助を行っており、近年は多くの町民の方に活用していただいております。

## ウ 道路網の整備

町民生活の利便性と安全性を確保するため、町内の橋梁（４３橋）の計画的な点検及び橋梁修繕工事（２橋）を行っています。

また、早期事業化が課題の山陰近畿自動車道の未事業化区間である佐津ＩＣから（仮称）竹野ＩＣ間、主要地方道香住村岡線の加鹿野から三谷間（大乘寺ＢＰⅡ期）については、引き続き早期の事業着手、完成に向けて要望活動を行います。

さらに、現在事業中である国道９号笠波峠除雪拡幅事業についても、残りの福岡区内の０．７ｋｍの早期整備に向けて国の事業推進を支援してまいります。

なお、令和４年度に事業着手した小代区内の国道４８２号大谷バイパスⅡ期工事につきましては、早期開通に向けて事業が進められています。

## エ 公共交通の維持

バス運転手不足が全国的な問題となっております。町民バスの運行委託先であります全但バス株式会社でも運転手の確保に苦慮しており、令和６年１０月から、町民バスのダイヤ改正などを行いました。一部減便などにより、ご不便をおかけいたしますが、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。引き続き、利便性向上が図られるよう進めてまいります。

鉄道につきましては、利用の少ない路線として「城崎温泉から浜坂まで」の区間が示されました。利用者増加に向け、鉄道利用促進助成を行い利用者増加に取り組んでいます。

## **「(2) 活力あるまちづくり（農林水産業の振興）」**

### ア 農業の振興・有害鳥獣対策

本年度も、消費者へのＰＲと生産者の栽培意欲の向上に繋げる機会として、来月３０日に「香美町おいしいお米コンテスト」を開催します。

また、県下一の産地である「二十世紀梨」について、昨年４月に「香住なしの学校」を開設しました。本年度も町内で独立就農を目指す第２期研修生を受け入れ、新たな担い手の育成を行うことにより、産地の維持に努めています。

さらに、耕作放棄地の増加防止と安定的な農業経営を図るため、将来の農業経営を地域ごとに考えていく「地域計画」作成を支援するとともに、中心的担い手や認定農業者

の育成、農業法人の設立及び必要な農業用機械器具の導入に対する支援を行い、あわせて、新規就農者の育成・定着に向け、初期投資や経営安定を図るための費用を支援しています。

また、有害鳥獣対策として、猟友会と協力しての捕獲体制の強化、防除柵設置に対する支援を継続することで、有害鳥獣被害の軽減に努めています。

## イ 林業の振興

森林資源の適切な管理や有効活用を図るため、国県等と協力して各種事業を展開するほか、令和6年度から課税が開始された森林環境税を財源とした森林環境譲与税を活用し、条件不利地での間伐、自伐型林業者の森林施業及び集落主体の森林整備に対する支援等に取り組んでいます。

## ウ 漁業・水産加工業の振興

「香美町の水産を考える会」による漁業・水産加工業全体のあり方の検討を引き続き行うとともに、香住東港水産加工排水処理場の整備更新により、加工排水の適正処理を進め、町内水産加工業者の安定経営の推進に努めています。

また、「香美町魚食の普及の促進に関する条例」に基づき、引き続き魚食普及活動への支援を行い、地域の水産物の消費拡大と地域経済の活性化を図っています。

# 「(3) 活力あるまちづくり（観光業、商工業の振興）」

## ア 商工業の振興

町内事業者の経営基盤強化のため、事業者の経営分析、販路開拓、社会の変化に対応できるビジネスモデルなど、継続して事業計画の策定支援を行っています。

また、後継者問題の解決に向けた事業承継対策、新商品の開発、人材育成及び起業・創業への支援を行うことによる雇用の場の創出に取り組むとともに、人材確保のための特定技能制度や技能修得を目的とする技能実習生などの外国人を受け入れる事業者が年々増加していることから、外国人受入費用補助による事業者の負担軽減を図っています。

さらに、複数の仕事を組み合わせた新たな働き方（マルチワーク）による安定雇用を創出し、移住による地域づくり人材を確保する「香美町地域づくり事業協同組合」の活動を支援し、地域経済の維持と振興、地域の担い手育成に努めています。

## イ 観光業の振興

2025年大阪・関西万博に向け、「ひょうごフィールドパビリオン」に認定された町内の取組を支援し、観光誘客を促進しています。

山陰海岸ジオパークは、9月9日に開催されたユネスコ世界ジオパーク・カウンスルにおいて、グリーンカードでの再認定（4年間）が決定されました。今後も世界に誇れるジオパークとして、関係者の連携を深めてまいります。

## ウ 観光施設の整備

2025年大阪・関西万博「ひょうごフィールドパビリオン」に認定されている「和牛の聖地」旧熱田集落を訪れる人の増加が予想されることから、国道482号線沿いにトイレの整備を行っています。さらに、香美町を訪れる多くの観光客に快適で安全に過ごしてもらうため、本年度は「道の駅あまるべ空調機器改修工事」、「道の駅村岡ファームガーデン屋根改修工事」、「ジオパークと海の文化館改修工事」、「但馬高原植物園大カツラエリア整備工事」、「味取俵石遊歩道新設工事」を実施します。

また、地域活性センター「小代物産館」の建て替えに向け、実施設計業務を行っています。

# **「(4) 将来を担うひとづくり（移住定住、結婚、子育て、教育）」**

## ア 移住定住対策

「まちなか移住相談室」を香住区内に開設し、移住相談やその対応、情報発信を行っています。

また、都市部での移住相談会への参加、空き家バンクによる利活用、各種助成制度や補助を行い移住定住の促進を行っています。移住推進にあたり、協力いただきました区・自治会への定住支援活動奨励金制度を設け、空き家登録の推進をお願いしております。引き続き登録物件の増加にご協力をお願いいたします。

## イ ふるさと納税の推進

ふるさと納税の寄附額については、年々増加しています。業務体制の充実を図り、事業者との連携強化、魅力的な返礼品の開発や品目の拡充、PR体制の充実などを推し進め、香美町ファンの拡大、地域経済の活性化、町内事業者の成長につなげ、さらなる寄附額増額を目指しています。

## ウ 妊娠・出産・子育て支援の充実

妊娠・出産の不安軽減と経済的支援を目的として実施している「出産・子育て応援交付金事業」を継続するとともに、町独自の子育て支援である「かみっこオムツ券交付事業」を活用した伴走型相談支援の充実、切れ目のない子育て支援の推進、子育てしやすい環境整備の強化を図っています。

また、医療保険適用の有無に関わらず、不妊検査・治療に要した自己負担額の一部助成を継続し、経済的な負担を軽減することによる少子化対策に努めています。

## エ 子育て・子育て環境の充実

課題でありました障害のある児童の方が利用されています「日中一時支援事業所」が、この10月1日で、「放課後等デイサービス事業所」に移行することができました。このことにより、児童を預かることを目的とした施設から、個々の児童の状況に応じた支援を行うことが可能な施設となったことにより、子育て環境の向上を図ることができました。

## オ 給食費の無償化

就学前施設、小・中学校の給食費の完全無償化を継続し、引き続き保護者の負担軽減を図っています。

## カ 魅力ある教育の充実

令和4年度に策定した学校再編計画に基づき、香住区就学前施設再編検討委員会を設置し、私立保育園を含めた香住区の就学前施設の再編に向けた検討を行うとともに、引き続き香住区小学校の2次再編に向けた準備を進めています。

また、今年度中に村岡区小学校再編の検討委員会設置に向けた準備を行っていく予定にしています。

### キ 不登校対策事業

小・中学校内に安心な居場所となる校内サポートルームを設置し、不登校児童生徒の個に応じた学習や生活の支援等を行う「教育活動支援員」を配置することにより、不登校対策に重点的に取り組んでいます。

### ク 教育環境の整備

小学校の再編により３月末で閉校となった奥佐津小学校の空調設備を、小代小学校及び村岡中学校の特別教室へ移設して教育環境の向上を図るとともに、小代中学校体育館の大規模改修工事に合わせて、佐津小学校の空調設備を移設することにより、災害時の避難場所となる体育館の環境整備を行っています。

### ケ 図書事業の充実

３つの町民運動である「読書」を推進するため、専門的な知識を有した職員として新たに図書館司書を配置しました。

この４月から、村岡区小代区と同様に、香住区において移動図書館車の運行を試験的に開始し、９月からは、スマートフォン等で簡単に蔵書の検索や貸出予約ができるシステムを導入すると共に、各公民館でスマホ講習会を開催し、利便性の向上に努めています。

また、図書室利用者増加や幼少期からの読書の習慣づけを行うための啓発活動を行っており、今後、学校図書室の整理や推奨本リストの掲示を行うこととしています。

## **(5) 安心な暮らしづくり（保健、医療、福祉）**

### ア 健康づくりの推進

町民が自分らしくいきいきと暮らせる「健康長寿」の実現を目指し、令和５年度に策定した「第３次健康増進計画」及び「第３次食育推進計画」に基づき、健康づくり事業を進めています。

また、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症など各種予防接種に係る費用の一部助成による負担軽減を継続するとともに、町ぐるみ健診として特定健康診査及びがん検診等の受診促進を図り、健康で安心して暮らせるまちづくりを推進します。

### イ 公立香住病院の運営

駐車場等の外構工事が本年9月に完成し、現在、総合診療科の拡張工事を進めており、医療環境のさらなる整備に努めています。

医師の体制につきましては、令和6年1月に新たに胃腸科常勤医師が着任しましたが、令和6年4月より兵庫県からの派遣医師が1名減の2名となり、現在、常勤医師は7名となっています。

今後も、医師及び医療技術者の確保に全力で取り組むとともに、病院経営の効率化に努め、将来にわたり持続可能な病院経営を目指します。

### ウ 高齢者福祉の充実

令和5年度に改訂しました「高齢者福祉計画」及び「介護保険事業計画」に基づき、介護予防事業、認知症に関する事業等に計画的に取り組んでおり、新規事業としての加齢性難聴高齢者の方の社会参加を目的といたしました「高齢者補聴器購入費助成事業」により、補聴器の購入に要する費用を助成しています。

### エ 障害者福祉の充実

令和5年度に改訂しました「障害者福祉計画」に基づき、各種事業等に計画的に取り組んでおり、障害者福祉施策の課題でありました相談支援体制につきまして、本年8月1日に豊岡市が本拠であります「生活支援センターほおずき」が香住区・村岡区に新たにサテライトオフィスを開設され、週に2日の開設ではありますが、新たに事業所を開設していただいたことにより、相談支援体制の充実を図ることができました。

また、障害者福祉施設であります、香住区のやすらぎの森内の障害のある方が利用されている施設、村岡区の「障害者生活介護施設」の老朽化による改修工事の実施により、適切な施設管理に努めています。